

MAISON ULLENS



SPRING SUMMER 2021

PASSPORT/パスポート

私たちの物語を育むのは旅です。旅先の出会いや思い出は私たち一人ひとりにアイデンティティーを与えるかけがえのない特別なエレメントです。

メゾン ウレンスにとってとても大切なこのフィロソフィーを元にした 21SS コレクションは、カメルーンのアーティストパスカル・マルティン・タヨの作品からインスピレーションを得ています。

「パスポートマスク」と名付けられた彼の作品の一部を通してパスカル・マルティン・タヨが表現するのは中央アフリカに伝わる伝統文化で、部族が他のテリトリーを旅する時に、各部族のシンボルであるお面をつけて移動したという風習が由来となっています。お面は木や植物で作られ、その人が生きてきた中で収集されたオブジェで装飾されています。

部族のお面が象徴するのは私たちが歩む人生の過程のその時々で、発見し、学び、得てきた豊かさであり、歩みとその経験を他者と共有することの喜びです。

集団ではなく個、一人一人異なる経験と歩みを持つ個人と個性に対する賛美がこのコレクションの背景にあるのです。

LOOK / ルック

パスカル・マルティン・タヨのマスクの特徴的な目や口のヴィジュアルや生き生きとしたカラーはコレクションの中でメゾン ウレンスらしく再構築されています。例えばプリントのモチーフであり、ジャカードやニットの編み目など。こうしたディテールがコレクション全体にフェミニンでコスモポリタンな印象を与えています。無駄がなく洗練され、シックでリラックスしたシルエット。柔らかさと軽さにこだわったニットを中心に構成されるウレンスのコレクションは現代のライフスタイルに欠かせない着心地の良さと動きやすさを大切にしています。

アイテムは一般的なカテゴリーにとらわれず、テラリングであってもデイリーにもイブニングにも使うことができます。パンチングレザーやダブルフェイスのライダースジャケット、コットンのサファリコート… 主張しすぎないシックを好む女性に自然になじむのがウレンスのワードローブです。

職人技を感じられる素材のクオリティーと計算されたカッティングのミニマルなデザインはメゾンウレンスが得意とするところです。

FOCUS / フォーカス

シンプルで繊細なケーブルニットは春夏シーズンにぴったりです。エレガントなドレスはミニマルなもの、デイリーユースのアイテム、海辺へのリゾートを意識したものまで豊富。

メゾンウレンスが常に重要視している機能性の高いアイテムは毎シーズン顧客が楽しみにしているものであり、今シーズンはポプリンのアイテムを提案しています。

ウレンスに欠かせないトラベルニットはカシミアのバイカラーのダブルフェイス。毎シーズン少しずつ進化しながら提案されるこのトラベルシリーズは、当初は旅に最適なアイテムとして登場しました。

現在は旅に限らず、場所や目的を選ばないアイテムとしても支持されています。さらに、タオルのような肌触りのパイルニットやトロンブルイユなどもオリジナリティーのあるアイテムはスポーツやレジャーの場面にもおすすめです。

COLOURS / カラー

ヴィヴィッドで温かみのあるカラーパレットは抽象画家のマーク・ロスコの色使いを思い起こさせます。サンセットオレンジ、オークル、サフランイエロー、サンドページュ、ナチュラル・ホワイト、マゼンダピンク。

MATERIALS AND PRINTS / 素材とプリント

透ける・透けない微妙な遊びがあります。パンチングのやわらかなレザー、クールウールとストレッチ、太いリブのコットンニットとポプリンのミックス、絹クレープ、プリーツジャージー、ジャガードニットなど。